NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2026 年 1 月 14 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

「TechGALA Japan 2026」協賛・出展のお知らせ
（2026 年 1 月 27 日～1 月 29 日）

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区）は、2026 年 1 月 27 日（火）から 29 日（木）まで名古屋市内で開催される地球の未来を拓くテクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2026」に SILVER スポンサーとして協賛し、ブースの展示や各種イベントに参加しますのでお知らせします。

■ TechGALA について

世界中から現在の社会をリードする各分野のプロフェッショナルたちが集結し、革新的な技術や社会創造などさまざまな文脈で、世界的なネットワークを創出するグローバルイベントです。セッションプログラムは多岐にわたり、当地域が世界に誇る、モビリティ、マテリアル、宇宙産業、ライフサイエンスなど、各分野において、最前線で活躍する方々が一堂に会します。また、世界中から集まった参加者とのネットワーキングやパーティー、展示ブースでの最新技術の体験、新進気鋭の世界各国スタートアップによるピッチコンテスト、さらには街全体を巻き込んだサイドイベントが開催されます。

■ 出展の見どころ

当社は、世界的な技術交流の場である本イベントが、本社を置く名古屋市で開催されることに意義を感じ協賛を決定しました。会期中は、当社が進める「水素の森」プロジェクト*の一環として設置した実証フィールドの見学会や大学教授とのトークセッションなどの各種イベントに参加します。また最終日の 1 月 29 日（木）には、展示ブースにて当社グループの新規事業や「水素の森」プロジェクトについて紹介します。

SUISO NO MORI
Innovation for Hydrogen & Circular Carbon

「水素の森」プロジェクト　ロゴ



実証フィールド「SUISO no MORI hub」

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

*「水素の森」プロジェクト

「水素の森」プロジェクトは、当社が 2024 年 5 月に開始した、水素と炭素循環社会の早期実現を目指し関連技術を中心に支援する仕組みです。コーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンドを通じて、水素・炭素循環に関連するスタートアップへの投資支援を行うとともに、同テーマに特化した敷地総面積 5,000 ㎡の実証フィールド・SUISO no MORI hub を当社小牧工場（愛知県小牧市）内に設置し、スタートアップの技術開発・成長支援を行っています。

URL：https://niterra-suisonomori.com

■ TechGALA Japan 2026 概要

名称	TechGALA Japan 2026
主催	Central Japan Startup Ecosystem Consortium （中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市など）
会期	2026 年 1 月 27 日（火）～29 日（木）
会場	愛知県名古屋市 ＜栄地区 1 月 27 日(火)、1 月 28 日(水)＞ ・中日ホール&カンファレンス ・アーバンネット名古屋ネクスタビル ・ナディアパーク ・マツザカヤホール ＜鶴舞地区 1 月 29 日(木)＞ ・STATION Ai
リンク	https://techgala.jp/

■ 当社登壇・参加イベント紹介

1 月 27 日（火） 10:00-14:30	**名称：TechGALA Japan 2026 サイドイベント 「Niterra SUISO no MORI hub 現地見学会」** 会場：日本特殊陶業株式会社 小牧工場 SUISO no MORI hub（愛知県小牧市） 内容：当社が日本の水素社会・炭素循環型社会の到来を目的に設立した実証フィールド・SUISO no MORI hub の現地見学会とネットワーキングを開催します。 URL：https://base.timewell.jp/events/72599d9a-520d-44ed-bfc0-42721566d5da
1 月 28 日（水） 13:00-15:00	**名称：Knots by TOIC ～ノーベル賞受賞研究とオープンイノベーション～** 登壇者：名古屋大学 教授　松田 亮太郎 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 リサーチ・アドミニストレーター　沖原 理沙 日本特殊陶業株式会社 グローバル戦略本部

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

	ウェルビーイング戦略グループ サステナビリティ戦略室 室長　久禮 圭祐 会場：アーバンネット名古屋ネクスタビル H Stage 内容：東海国立大学機構が運営する産学融合拠点 TOIC に入居する当社と、同じく TOIC 入居者であり、かつ 2025 年にノーベル化学賞を受賞された京都大学理事・副学長の北川進特別教授と共同研究を推進し、ノーベル賞授賞式にも参列された名古屋大学 松田亮太郎教授のトークセッションです。セッションの前半ではそれぞれの取り組みを紹介し、後半では産学連携において「水素の森」プロジェクトや TOIC が担う役割の可能性について議論します。 URL：https://event2026.techgala.jp/module/booth/373489/388337
1 月 29 日（木） 13:40～14:25	**名称：大企業と VC が挑む、次世代エネルギーのインキュベーション戦略** 登壇者：H2L 株式会社 代表取締役　玉城絵美 グローバル・ブレイン株式会社 General Partner　木塚健太 日本特殊陶業株式会社 グローバル戦略本部 ウェルビーイング戦略グループ サステナビリティ戦略室 室長　久禮 圭祐 会場：STATION Ai M3F N Stage 内容：当社と「水素の森」プロジェクトを共同運営するグローバル・ブレイン株式会 木塚健太氏のトークセッションです。「エネルギー分野におけるディープテックの事業化のリアル」を深掘りし、次世代エネルギー革命を動かす共創モデルと未来市場の展望を議論します。 URL：https://event2026.techgala.jp/module/booth/373489/388266
1 月 29 日（木）	**展示ブースエリアに出展** 会場：STATION Ai　M3F エリア

詳細・ご参加については TechGALA ウェブサイトおよび各イベントページをご確認ください。

■ 当社登壇者紹介



日本特殊陶業株式会社
グローバル戦略本部　ウェルビーイング戦略グループ
サステナビリティ戦略室 室長
久禮 圭祐（くれ けいすけ）

＜略歴＞
1998 年 4 月、日本特殊陶業に入社。20 年以上に渡り生産技術業務に従事し、2024 年 4 月よりサステナビリティ戦略室に参画。「水素の森」プロジェクトにおいては、スタートアップへの投資、実証実験の場への投資、環境整備及び運営全般を統括し、スタートアップとの親和性の高い技術においては、新規事業部門と連携し協業に向けた活動を推進する。サステナビリティ関連業務においては、気候変動対応を始めとした優先的に取り組む経営課題に対する活動も推進する。生産技術の設計部門では、量産工程構築に向けた設備設計を担当し、国内を始め海外工場の立上げを行い、多くの自動化ラインの構築に従事。

以上